

教育・人文棟

— 交流と連携を生み出す施設



1階コモンスペース

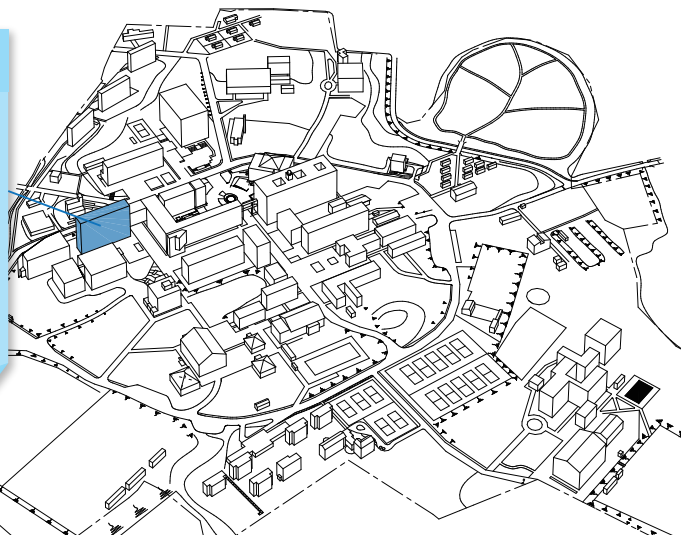


パサージュ

分散していた教員研究室を本建物の3～6階に集約。3～6階の中央には教員同士の連携を促すオープン・ラボを整備している。また、1階は学生が能動的に学習できるようアクティブ・ラーニングに対応したコモンスペースを整備した。1階の南北を通るパサージュを設けることで、隣接する附属図書館・教育未来館・第一共通棟をつなげ、学生・教職員の連携を促す。

教育・人文棟

改修面積：4,765.31㎡
構造：鉄筋コンクリート造（6F）
設計期間：H29年10月～H30年2月
工事期間：I期 H30年8月～H30年11月
II期 H31年3月～R1年5月
基本設計：愛知教育大学施設課
実施設計：株式会社綜企画設計
施工：名工建設株式会社
株式会社ホクエー電工
株式会社中京技研



エントランス



3～6階オープン・ラボ



Before



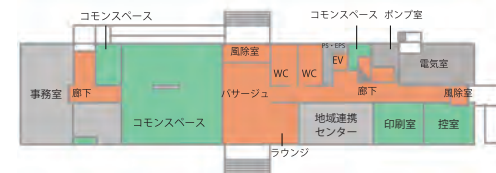
After 北側外観



Before



After 演習室

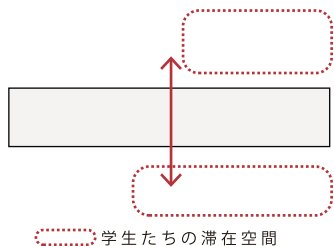


■ コモンスペースエリア ■ 共用エリア ■ 研究室エリア ■ 管理エリア

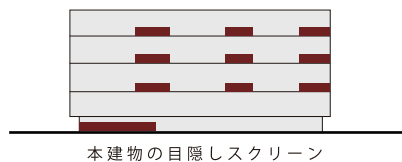


6階オープン・ラボからの眺望

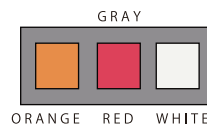
FLOW PLANNING〔動線計画〕
建物周辺の学生の滞在空間をパサージュでつなげることで建物周辺の空間の価値を高めている。



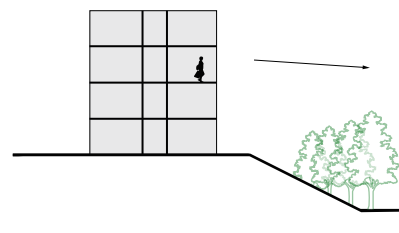
EXTERIOR DESIGN〔外観設計〕
外観のアクセントとして目隠しスクリーンを設けている。スクリーン背面に空調室外機を集約している。



COLOR DESIGN〔配色設計〕
外観はグレーを基調とした配色としている。アクセントカラーを要素に散りばめることで個性を持ちつつ周囲と調和を取るデザインとしている。



VIEW PLANNING〔眺望計画〕
眺望の良い北面にオープン・ラボを配置しており、利用者は窓からの眺めを楽しみながら休憩することができる。



LOW ENERGY DESIGN〔省エネ設計〕
複層ガラス、LED照明、インターロッキングブロック等の使用により建物の省エネルギー化を図っている。

